

原水爆禁止世界大会に代表を

核廃絶署名のテンポを速めよう

4月5日、オバマ米大統領がブラハで「核兵器のない世界」を追求することを宣言し、核兵器廃絶の機運が世界各国で高まってきました。

しかし、オバマ大統領は、一方で自分が生きている間に廃絶は実現されないと述べています。

オバマ大統領の演説の背景には、核兵器廃絶を求め続けてきた日本と世界の世論と運動があり、今こそ、世界の草の根の人々がさらに力を合わせ、オバマ演説の実現を強力に迫ることが重要となっています。

今年の原水爆禁止世界大会は、こうした情勢とともに、来年の核不拡散条約（NPT）再検討会議に向けて歴史に刻む大会となることでしょう。

県労連も代表 **1名** を派遣

県労連は原水爆禁止世界大会に代表を1名派遣することにしました。分担金、交通費、宿泊代等は県労連が負担しますので、参加を希望する方は連絡してください。

日程は下記の通りです。

8月6日	18:15	高知城ホール集合
	18:30	出発→ 松山観光港→小倉→
8月7日	15:30	開会総会(長崎市民体育館)
8月8日	9:30	分科会
8月9日	10:30	閉会総会 バスで帰路に
8月9日	23:00	高知城ホール着

職場・地域で署名を

県労連は、昨年9月、署名用紙を各単組にお送りしました。現在までに書記局が把握している到達は右記の通りです。県原水協は「人口の1割を」を目標にしています。県労連は3万筆を目標に設定していますが、たいへん遅れています。署名用紙を再度お送りすることも可能です。ご注文ください。

毎月6日と9日は高知市グリーンロードで宣伝署名行動もしています。ご参加ください。

あなたもニューヨークへ

昨日(9)、9月に開催される定期大会の議案を審議する執行委員会で「来年5月の『NPT再検討会議』に県労連代表を派遣しよう！」という意見が出、全員が了承しました。人数など詳細については、今後明らかにしますが、資金作り、署名の推進等に全力を上げます。

あなたもニューヨークで世界の仲間と連帯行動を！

「核兵器のない世界を」署名到達数

労組名	到達数
学校生協	14
ミロク労組	67
建交労	127
県国公	365
高教組	155
医労連	5
建交労農林	554
自治労連	988
県労連	80
県教組	184
私学教組	0
建交労鉄道	0
自交総連	0
郵産労	0
宇治電化学	0
特殊製鋼所	0
福祉保育労	0
高知一般	0
こうち生協	0
紙パ労組	0
年金者組合	0
高南ハイヤー	0
合計	2,539